

この競技においては、次の競技特別規則を適用する。

この競技特別規則にない事項は、すべて日本ゴルフ協会ゴルフ規則による。

競技特別規則

1. アウト・オブ・バウンズの境界線は、白杭をもって標示する。
2. 修理地は、青杭をたて、白線をもって標示する。
3. ペナルティエリアは赤杭をもって境界とする。
4. 管理道路、排水溝、コース内のネット及び樹木の支柱等は、動かさない障害物とする。
5. 目的外のグリーンに球が止まり（カラーを含む）またはスタンスがかかる時は、罰なしに球を拾い上げ、元の位置にできるだけ近く、かつホールに近づかない箇所に、エアスポットを決定し、そこから1クラブレングス以内で、ドロップしなければならない。（拾い上げた球はふくことができる）
6. ジェネラルエリアにおいて、球が打球の勢いで地面に喰い込んでいるときは、罰なしに球を拾い上げ、元の位置にできるだけ近く、かつホールに近づかない箇所にドロップすることができる。（拾い上げた球はふくことができる）
7. スタートのティーイングエリア周辺及びラウンド中のすべての練習ストロークを禁止する。但し、指定練習グリーンに於けるパッティング練習を除く。
8. 使用ティーは、男子競技用マーク・女子ゴールドマークを使用する。
9. 樹木の巻物施設はコースの不可分の部分とする。
（巻物施設に球が挟まった場合、罰なしに救済を受けることはできず、打てないのであればアンプレアブルの処置をとることとする）
10. 距離計測器の使用を許可する。（高低差等の計測器も使用可能とする）
11. コース内にてルール上のトラブルが発生した場合、2球プレーし、どちらのボールを優先したいか同伴競技者に伝えホールアウト後、競技委員の裁定に従う事とする。

注意事項

1. 予選 18ホール、決勝 18ホールの 36ホールストロークプレーとし、予選 16位迄を決勝進出とする。
2. ハンディキャップの上限は、「17」とする。
3. 予選ラウンド・決勝ラウンドのトータルスコアで順位を決定する。
4. 競技に於いてタイとなった場合はローハンディ者を上位、なおタイの場合は後半 9ホールのマッチングカード方式とする。
5. スタートコース及び使用コースは次の通りとする。 音羽⇒吾妻
6. 当日は、スタート時刻の 30分前迄に受付を済ませ、10分前に必ずティーイングエリアに待機すること。
7. ショートホールにおいて後続組がティーイングエリアに到着している時は、ボールをマークして取り除き、後続組に打たせること。
8. 競技特別規則に追加または変更のあった時は、スタートテント内にて告示する。
9. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないよう注意すること。プレーの不当な遅延については、ペナルティを課す。